



すみだ^{こさい}五彩の芸術祭 〈公募プロジェクト〉

募集案内

「すみだ五彩の芸術祭」とは

—「すみだの五彩」をテーマに、地域がアートで溢れる4ヶ月間—

墨田という文字に含まれる「墨」。水墨画では、墨や筆遣いと余白を組み合わせ、多彩な世界を表現することを「墨に五彩あり」といいます。

この芸術祭では、多様で色彩溢れるこの世界を、芸術を通じて表現し、地域や人の魅力、そして、すみだに暮らす喜びを再発見していきます。

申請受付期間

2026年1月12日(月・祝)～2月16日(月)

事業実施期間

2026年9月4日(金)～12月20日(日)

すみだ五彩の芸術祭〈公募プロジェクト〉

主催:「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会、墨田区

共催:「すみだ五彩の芸術祭」実行委員会

お問合せ先

メール kobo@sumida-bunka.jp

電話 03-5608-5446(平日 13:00～16:00)



すみだ五彩の芸術祭
〈公募プロジェクト〉ウェブサイト

2026 年秋、墨田区では「すみだ五彩の芸術祭」と称する総合的芸術祭を開催します。すみだ固有の歴史やコミュニティに息づく事象にちなみ、さまざまな地域資源を活かす多彩なプロジェクトを広くまちなかで展開していきます。

その中の一つの柱として、〈公募プロジェクト〉を実施します。

すみだの個性や魅力を掘り起こし、独創性と新規性に富むアートプロジェクト、公演、展示、上映等の芸術文化活動を支援します。2016 年より 10 年続くアートプロジェクト「隅田川 森羅万象 墨に夢」(通称すみゆめ)で培った経験に基づいて、プロジェクト実施にあたり事務局が伴走します。

公募プロジェクトのコンセプト

- ◎ すみだの人やまちなみ、伝統芸能や工芸、歴史的事実や伝承など、多彩なすみだの地域資源から発想し、人と人とをつなげる新たなアートプロジェクトを練り上げていく。
- ◎ さまざまなジャンルの先達から次世代の担い手まで、すみだで多分野のアートが連携する機会を設ける。それにより、市井から世界へと開かれた視点で芸術文化活動を創り出す。
- ◎ 異なる価値観や背景を持つ人々とかかわりながら、多様性を内包する表現や場のあり方を探求し、地域コミュニティの活性化を促す。

募集対象

■実施期間

2026 年 9 月 4 日(金)～ 12 月 20 日(日)

■実施場所

墨田区及び隅田川流域で実施する企画

■分野

芸術文化全般(音楽、美術、演劇、舞踊、映像、伝統芸能、複数のジャンルにまたがるもの)

■事業内容

- ・ 発表・公開を伴うアートプロジェクト、公演、展示、上映等の芸術文化活動で、かつ、すみだの人やまちとかかわるプログラムを含むもの。
- ・ 芸術祭のテーマに、独創的かつ新たな視点でアプローチするもの。
- ・ 歴史、ものづくり、景観、地形、伝説、伝統芸能ほか、すみだの多彩な地域資源を活かすもの。

◎例)すみだの地域資源とは…

- 江戸文化を育んだ隅田川、水辺の風景
 - 伝統工芸・町工場などものづくりの文化
 - 梅若伝説、本所七不思議など地域に残る伝承
 - 歌舞伎はじめ古典作品の舞台となった土地
 - 葛飾北斎が生きたまち、世界に知られる作品の数々
 - 吉良上野介、勝海舟ほか数多の歴史的人物
 - 幸田露伴、永井荷風、芥川龍之介ほかこの地を愛した文人墨客
 - コミュニティの礎となる祭りや催事
 - 震災と戦災の記憶
 - 商店街、長屋、銭湯など古くからのまちなみ、下町文化
 - 生活圏に入り込む路地、暗渠、川に挟まれた地形
 - 大相撲の本拠地・両国、早慶レガッタに沸く隅田川
- その他、多彩な地域資源があります。

◎例)アプローチ方法として…

- すみだのまちや人をリサーチし、同時代性を伴うテーマを探求する。
- すみだの人々との対話から、アートを媒介とした日常の再発見を試みる。
- 地域資源を題材にした実験的な創造活動や、アートを通じた新たな価値を探求する。
- すみだに生きた人々の営みから着想を得、地域に潜在するイメージや物語を呼び起こす。

申請者の資格の有無、対象とならないプロジェクト

- (1) 営利を目的としない芸術文化活動を行っている団体及び個人。法人格の有無は問いません。
- (2) 活動拠点は日本及び海外いずれも可能です。但し、申請用紙は日本語のみ受付けます。
- (3) 営利を目的とする活動、特定の政党や宗教の普及にかかわる活動、反社会的な活動、非公開の活動については対象としません。
- (4) 他の助成金、協賛金等を受けることは可能です。
- (5) 墨田区や墨田区文化振興財団から補助金、助成金、委託費等が交付されている事業または交付を予定されている事業は対象外となります。なお、同一の事業を申請中で、採択結果が発表前の場合は申請可能です。但し、重複して採択することはありません。

支援内容

- (1) 申請内容を検討のうえ、補助金を交付します。
 - (ア) 上限額 100 万円(対象経費以内、補助率 10/10)
 - (イ) 上限額 200 万円(対象経費以内、補助率 10/10) ※うち 1 件は、東京鋳兼による特別支援枠※同一の申請者が、異なる内容のプロジェクト、又は、同じ内容のプロジェクトを(ア)(イ)両方に申請することができます。但し採択の際は、いずれか一方となります。
※採択に際し、補助金が希望額よりも減額となる場合があります。

- (2) 墨田区が管理する文化施設などを減免料金にてご提供するほか、実施会場の手配に協力します。
- ・ プロジェクトの内容とともに具体的な場所の利用希望を申請用紙に明記ください。
 - ・ 希望する会場の使用希望日に空きがあるか事前にご確認ください。
- ※付帯設備の使用料は減免の対象となりません。
※これまで「すみゆめ」で使用した会場などについては、付録の「これまでのプロジェクト」をご参照ください。
- (3) 音響・照明や展示施工などの技術的なご相談に応じます。実際の作業にかかる費用はご負担いただきますので、あらかじめ予算に計上してください。
- (4) 墨田区、芸術祭及びすみゆめの広報媒体、ウェブサイト、SNS 等での情報公開・配信を行うほか、区内文化施設や小中学校等でのチラシ配架等の広報協力を行います。

選考方法

選考基準

選考にあたっては、以下の観点から申請内容を総合的に判断します。

- (1) 実現性
※スケジュール、制作体制、資金計画において実現の可能性が高い。
- (2) 独自性、先駆性
※申請者の活動及び申請内容に独創的で斬新な発想が認められる。
- (3) すみだの地域資源との関連性、発展性
- (4) 地域への波及力やネットワーク形成
- (5) 東京鋳兼による特別支援枠
※「特別支援枠」では、従来のプロジェクトのシリーズ化や手法の拡大にとどまらない新たな内容を求めます。応募が複数件寄せられた場合、①子供たちに楽しさや感動を与え、創造力を育む機会となるプロジェクト、②カーボンニュートラルなどの環境への配慮や SDGs に資するプロジェクト、を優先的に採択します。

選考プロセス

外部の専門家と「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会事務局が、以下のプロセスにより選考を行います。

- ◎ 第一次選考は、提出された申請書等を事務局が精査し、事前調査を含めた書類選考を行います。
- ◎ 第二次選考は、書類選考を通過した案件を対象に、2026 年 3 月中旬までに実施します。申請者によるプレゼンテーションと質疑応答を踏まえて、選考会で採択事業を決定します(プレゼンテーションは免除される場合もあります)。

対象経費ほか

支援対象となる経費については下表をご確認のうえ、申請用紙の収支計画を作成ください。

対象経費

施設使用料	会場使用料、付帯設備使用料など
作品制作費	設営・撤去に係る施工費、運搬費、大小道具費、照明・音響機材費、舞台美術費、舞台監督費、照明・音響人件費、材料費・制作費、著作権使用料など
出演料・謝金	出演料、作品制作謝金、運営スタッフ謝金、キュレーションフィー、コーディネータ料など
宣伝・印刷費	広報物印刷費、デザイン費、SNS 広告費など
通信・運搬費	通信費、チラシ等送料、機材運搬費など
記録費	撮影費、編集費など
その他	消耗品費、交通費、保険料（作品保険、イベント保険等）振込手数料、印紙代など

※この表に該当しない経費については、別途お問合せください。

対象外経費

- ・ 団体・個人の経常的な活動経費及び財産となるものの購入費
- ・ 有料頒布するパンフレット等の作成経費
- ・ 自ら設置又は管理する施設・稽古場で行う場合の会場使用料、設備・備品使用料
- ・ 飲食に係る経費（取材・打合わせ時の飲食代、レセプション、ケータリング・弁当類）
- ・ 予備費・雑費等、使途が曖昧な経費

収支計画[収入]についての留意点

- ・ 他の補助金、協賛金などを受ける場合は申請中を含め、申請用紙、予算書に記載してください。
- ・ 入場料や物販などの収入を得て、プロジェクトの活動費に充当しても構いません。但し、多くの方が鑑賞・参加しやすい料金設定をお願いします。

申請手続き

申請書類

提出書類	様式	備考
申請用紙 補助金上限額 (ア) 100 万円 (イ) 200 万円 により書式が 異なります。	[必須] 指定あり PDF のみ	申請用紙(Word ファイル)を「すみだ五彩の芸術祭く公募プロジェクト」ウェブサイトよりダウンロードしてください。 申請用紙(ア)  申請用紙(イ)  A4 用紙 4 枚までに収めて記載ください。 提出の際は、Word ファイルを PDF に変換してください。
参考資料	[任意] 指定なし PDF のみ	A4 用紙 2 枚まで。企画書ほか、過去の実績や応募する内容 を示す写真、動画のリンクアドレス、二次元コードを含む。ダ ウンロード形式は不可。 ※冊子、DVD、CD、作品ファイルなどの資料は受付けません。

申請書の提出方法

- ・ 持ち込みによる提出はできません。
- ・ 申請書類の控えをご自身で必ず保存してください。

■オンライン(原則としてオンラインで申請ください。)

PDF の申請用紙(必須:A4・4 枚まで)と、参考資料(任意:A4・2 枚まで)を添付のうえ、送信してください。

- ・ 申請書の提出後、受付メールが届きます。申請から一週間を経過してもメールが届かない場合は、事務局までお問い合わせください。
- ・ 提出書類に記入された個人情報については、個人情報保護法とその他関係法令に則り、本事業において必要な範囲以外では使用しません。

■郵送(オンライン申請ができない方のみ、郵送にて申請ください。)

- ・ 申請用紙(必須:A4・4 枚まで)と参考資料(任意:A4・2 枚まで)をすべて片面印刷とし、まとめて左端をダブルクリップ 2 カ所留めにし(ホチキス留め、ファイル綴じ等は不可)、郵送してください。
- ・ 提出いただいた書類及び資料は返却しませんので、ご注意ください。

オンライン申請先及び郵送先は、申請受付開始日の
2026 年 1 月 12 日(月・祝)にウェブサイトで公開します。

申請受付期間

2026 年 1 月 12 日(月・祝)～2 月 16 日(月)

◎申請締切:オンラインは 2 月 16 日 23:59 まで受付け／郵送は 2 月 16 日消印有効

採択事業について

選考結果通知

選考結果は 2026 年 3 月下旬を目処に、すべての申請者に文書にて通知します。採択された事業については、墨田区及び芸術祭ウェブサイトで公表します。

※選考委員は、採択事業の発表時に公表します。

※採択の可否理由等についてのお問合せには、応じられません。

採択事業のクレジット

主催:(採択団体・個人名)、「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会

共催:「すみだ五彩の芸術祭」実行委員会、墨田区

採択された団体をお願いすること

- (1) 広報に必要な情報(テキスト、画像データ等)の提供[必須]
- (2) 採択団体向けオリエンテーション(2026 年 3 月末～4 月上旬頃)及び報告会(2027 年 2 月頃を予定)への 1 名以上の参加[必須]
- (3) 実績報告書、収支報告書及び収支等証明書類(請求書・領収書等)の提出(2027 年 1 月中旬を締切予定)[必須]
- (4) 芸術祭への主体的な参加、他団体とのネットワーク形成
- (5) 芸術祭〈公募プロジェクト〉の参加団体が集う情報交換及び勉強会である「寄合」への参加(月 1 回目途)
- (6) 広報、記録、報告、アーカイブ、研究等を目的とした、作品及び資料等提供のご協力

お問合せ

すみだ五彩の芸術祭〈公募プロジェクト〉係

〒130-0013 東京都墨田区錦糸一丁目 2-3

公益財団法人墨田区文化振興財団 地域文化支援課内

「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会 事務局

メール kobo@sumida-bunka.jp

電話 03-5608-5446(平日 13:00～16:00)

お問合せフォーム <https://forms.gle/zsjCdLDov9uTPhrk7>



付録

これまでのプロジェクトの実績は、「隅田川 森羅万象 墨に夢」(すみゆめ)ウェブサイトをご参照ください。

TOP ページ

<https://sumiyume.jp/>



これまでのプロジェクト

<https://sumiyume.jp/event-cate/opencall/>



レポート

<https://sumiyume.jp/report-page/>



すみだ五彩の芸術祭〈公募プロジェクト〉

主催:「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会、墨田区

共催:「すみだ五彩の芸術祭」実行委員会

※本事業は墨田区の令和 8 年度予算の成立状況によって、内容が変更する場合があります。
